

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和4年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 最上総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	新庄市大字角沢 地内ほか			事業主体	山形県
整備面積	9.4ha	樹種	スギ	林齢	28～32年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。</p>				

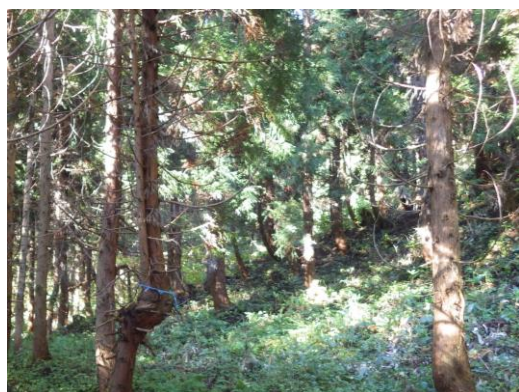


整備前

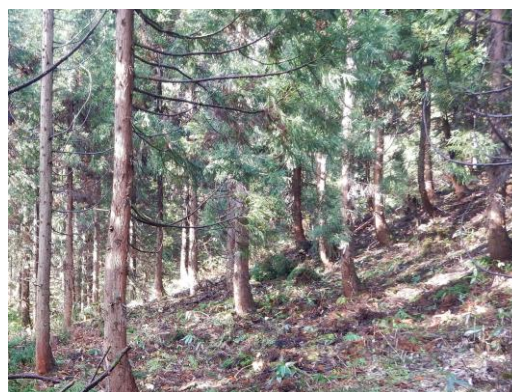


整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐・森林作業道 】				
整備箇所	最上郡金山町大字谷口銀山 地内ほか			事業主体	山形県
整備面積	25.0ha	樹種	スギ	林齢	22～33年生
整備内容	<p>当該箇所は、県内有数の森林資源を有する地域であるが、下刈り以降の手入れがあまり行われず、長期にわたり放置された林分も見受けられた。</p> <p>このため、本事業を活用しながら、適正な立木密度となるように間伐を行い、森林の公益的機能の維持増進を図るとともに、森林作業道を開設し間伐材の有効活用を行った。</p>				



整備前



整備後



## やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和4年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 最上総合支庁

整備区分	里山林整備 【 人と動物との共存林整備 (間伐・下刈) 】				
整備箇所	最上郡最上町大字向町 地内			事業主体	最上町
整備面積	0.86ha	樹種	スギ	林齢	81~86年生
整備内容	<p>当該箇所は、付近の市街地にツキノワグマが出没した際にクマが通ったと思われる箇所であり、林縁部の農地ではイノシシの出没による被害が確認されている。</p> <p>このことから、当事業を活用して、人と動物との共存を図る森林緩衝帯（バッファゾーン）の整備を実施した。</p>				



整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 人と動物との共存林整備 (間伐・下刈・つる切り) 】				
整備箇所	最上郡戸沢村大字津谷 地内			事業主体	戸沢村
整備面積	0.60ha	樹種	スギ	林齢	43~87年生
整備内容	<p>当該箇所は、長期間森林整備が行われておらず、人と野生動物を隔てる区域があいまいになっており、イノシシ等の出没による農作物被害等が発生している状況であった。</p> <p>そのため、林内の下草の刈払い、間伐、つる切り等を行うことで、農地に野生動物が寄りやすい環境を整備することができた。</p>				



整備前



整備後